

(事務連絡)

令和3年10月30日

関係各位

一般社団法人沖縄県水泳連盟  
会長 川満正芳  
(公印省略)

本連盟主催競技会（令和3年11月～令和4年4月開催予定）  
開催会場等変更について（お知らせ）

平素は本連盟の諸活動へのご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。

コロナ禍2年目となった今年度の競泳競技大会も、皆様方のご協力のもと、屋外シーズンを終了することができました。この場を借りて御礼申し上げます。

表記の件についてお知らせいたします。

去った9月25日付登録団体宛てメールにて配布した連絡文書『県総合ボイラー故障による競技会について』および10月2日付登録団体宛てメールにてお知らせいたしましたとおり、令和3年11月～令和4年4月末までに県総合運動公園室内25mプールでの開催を予定されていた競技会は、県総合運動公園室内プールボイラーの故障に伴い会場を「一般社団法人健康科学財団（もとぶ元気村）室内温水プール」へと変更、さらに大会期競技運営方法等を再検討して開催することが新たに計画されております。

この件について、「ボイラーが故障して県総合プールが使用できなくなったと聞いたが、その間の競技会はどうなるのか」「会場が変更になったのはなぜか」等の質問を、登録団体関係者のみでなく競技会の主役である選手からも、またその保護者の皆様からも今でもいただくことがあり、この間の周知方法についてももう少し配慮が必要であったと反省し、再度ここにご連絡させていただきます。

県総合運動公園25mプールが競技会で使用できない件について

本年8月末、県総合運動公園管理事務所から本連盟に「温水プールボイラー設備が完全に故障し、一時的稼働もできない状態となった。」と連絡が入りました。それを受け、ボイラーを稼働させずに県総合運動公園プールでの競技会を開催できる方法について公園側と検討しましたが、いずれも現実的でなく、また短期間で対応できる方法もなかったことから、最終的に連盟として「今年度11月から翌4月末までの県総合運動公園プールでの競技会開催はできない」という結論に達しました。

本連盟の対応について

9月中旬、本連盟の登録団体（各SC・学校等）の代表者を招集し競技委員会を開催し、問題の共有と今後の競技会の持ち方等について検討いたしました。その委員会での話し合いを元に、以降の事業計画について本連盟において検討いたしました。

会場を「一般社団法人健康科学財団（もとぶ元気村）室内温水プール」へと変更した件について

本県で有する室内公認25mプールは「県総合運動公園プール」と「もとぶ元気村室内温水プール」の

2基となっています。上位大会への出場資格や記録公認の際は「公認プールでの記録樹立」が要件となっているため、「もとぶ元気村室内温水プール」に対し競技会開催受け入れ要請をし、了承してもらいました。ただし、ホテル所有のプールであるため競技会開催日数を減ずる必要もあり、また新型コロナ感染状況も改善傾向にあることから、「2週に分散していた一競技会を1日開催にまとめる」「それに伴う運営方法の見直し」等の変更を加えて開催します。

#### 令和3年11月から令和4年4月末までの競技会日程について

- 日程・会場は次表のとおりです。
  - 「社会人水泳大会」は中止といたします。
  - 当面は「無観客」にて開催いたします。社会状況等により変更がある場合はご連絡いたします。
- 【令和3年11月から令和4年4月末までの競技会日程等】

2021年(令和3年)				
月	期 日	大 会 名	大会場所	申込締切
11	28日(日)	第2回冬季短水路水泳競技大会 兼 第42回九州カップ水泳競技大会沖縄県予選会	本部元気村(短水路)	11月4日(木) (締切日変更)
12	12日(日)	第24回「もとぶ元気村」青少年水泳大会	本部元気村(短水路)	10月28日(木)
2022年(令和4年)				
1	23日(日)	第28回春季室内選手権水泳競技大会 兼第44回(2021年度)全国JOC春季水泳大会沖縄県予選会	本部元気村(短水路)	12月16日(木)
2	27日(日)	第39回春季C級水泳競技大会(小中高)	本部元気村(短水路)	1月27日(木)
3	20日(日)	第8回春季総合小中高水泳競技大会(小中高)	本部元気村(短水路)	2月17日(木)
2022年(令和4年)				
4	24日(日)	第54回春季短水路年齢別選手権水泳競技大会 兼第54回西日本年齢別選手権沖縄県予選会	本部元気村(短水路)	3月24日(木)

#### 県総合運動公園プールボイラー修繕に対する本連盟の対応について

県総合運動公園プールボイラー設備修繕に関しては、県水泳連盟から県に対してすでに要望書を提出、「次年度事業として予算を組んで必ず対応してほしい。11月以降の競技会開催が必ずできるようにお願いしたい。」旨を直接訴えてきております。また、この件については県議会においても取り上げられておりますこともお知らせいたします。

今回は、突然の「競技会場使用不可」という前例の無い緊急事態の中で、まずは競技会開催に向けて注力することを優先し、見通しがはっきりとしない中で曖昧な状況をお知らせすることが更なる混乱を生じさせるのではないかと危惧した結果、日頃多大なご協力を頂いている関係各位への説明が不十分となってしまったことをお詫び申し上げます。今回の件を踏まえ、今後は競技を統括する団体としての責任を更に自覚し、安心して競技に臨める体制作り・環境作り、透明性をもった組織運営・事業活動に努めてまいります。

本連盟への皆様の変わらぬご理解とご支援を、今後とも宜しくお願い申し上げます。